

令和5年度(2023年度)モニタリングシート

施設名	式分方小 学童保育所									
-----	------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

視点	評価項目	6月			9月			12月			所管課 期末評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)
		所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)			
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	定量的	職員配置(常勤数、非常勤数、加配数)・放課後児童支援員	B	配置職員及び放課後児童支援員は適正に配置されている。	B	支援単位に見合った適正配置をしている。	B	支援単位に見合った適正配置をしている。					
	定量的	月報(学童保育状況報告書)・日報(育成日誌業務記録)を作成しているか	B	適切に作成している。	B	適切に作成している。	B	適切に作成している。					
	定性的	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経営がされていること	B	適正かつ明確化が図られている。	B	適正に行っている。	B	適正に行っている。					
	定性的	収支計画が適正であること	B	適正に執行されている。	B	専任の事務員により適正に執行されている。	B	専任の事務員により適正に執行されている。					
	定性的	管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	B	新年度に実施する資質向上研修や職員倫理研修など法人独自の研修を実施している。	B	年度初め・入社時に資質向上を図る研修を実施している。	B	年度初め・入社時に資質向上を図る研修を実施している。					
	定性的	保育の継続性を確保するため、年度途中の人事異動を避け、職員を安定・継続的に配置しているか【事業計画書・日報・ヒアリング等】	B	安定かつ継続的な職員配置がなされている。	B	途中退職者なく、将来教育関係を目指す第2期生を加配している。	B	途中退職者なく、将来教育関係を目指す第2期生を加配している。					
	定性的	施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	B	適正である。	B	専任の事務員が適正に管理している。	B	専任の事務員が適正に管理している。					
	定性的	業務の一括委託が行われていないか【第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	B	協定書で定める範囲内で、非常通報装置、床清掃、空調機清掃委託が行われている。	B	適正に行っている。	B	適正に行っている。					
	定性的	入退所等関係書類が滞りなく処理されているか	B	適切に処理されている。	B	複数支援員で確認し、市へ提出している。	B	複数支援員で確認し、市へ提出している。					
	施設の運営において公共性、公平性、公正性が図られているか	定量的	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	B	開所日数、開所時間は守られている。	B	開所日数、開所時間は守られている。	B	開所日数、開所時間は守られている。				
定性的		施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	A	日常清掃や保守点検による設備等の維持管理は適切に行われている。また、保育室等は整理整頓が励行され、安全な保育環境と事務スペースが創出されている。	B	日常の確認を含め適正に行っている。	B	日常の確認を含め適正に行っている。					
定性的		備品の管理が適切に行われているか【備品台帳・実地調査】	B	適切に管理されている。	B	台帳にて適正に行っている。	B	台帳にて適正に行っている。					
定性的		文書の管理・保存が適切に行われているか【ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】	B	ファイル基準表に則り適切に管理保存がされている。	B	鍵のかかる専用書庫に保管管理している。	B	鍵のかかる専用書庫に保管管理している。					
施設のサービス向上、利用者の増加等を図る方策が図られているか	定量的	利用者の満足度3.0【利用者満足度調査】											
	定性的	放課後子ども教室運営団体と情報共有が図られ、放課後子ども教室への参加について柔軟に対応されているか	B	児童の情報共有や安全対策を双方で協力して行い、放課後子ども教室へは毎日積極的に参加している。	A	放課後子ども教室の委員になっているので行事に参加している。	A	児童の情報共有や活動ルール、安全対策等を双方で連携、協力して行っており、放課後子ども教室実施日には積極的に参加している。また、ワカクサマースクールやお手玉教室などの放課後子ども教室の行事には、積極的に参加している。本館の一体性を高め、子ども達に多様な体験機会を与えているところを評価する。					
	定性的	利用者からの苦情処理の体制がとれていること	B	苦情対応の体制を整え、苦情や相談案件についても記録簿を作成し職員間で共有するなど適切な対応がなされている。	B	ごろから保護者とかわりながら早期に対応している。体制に基づき適切に行っている。	B	その場その時の目のうちにを基本に対応している。					
	定性的	利用者への周知・理解及び支援を深める取り組みが図られているか【おたより、連絡帳】	B	保護者(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みが図られている。	B	毎月のがくどうだよりを通じた、保護者会を実施している(4月)。	B	毎月のがくどうだよりを通じた、夏季休業前の保護者会を実施した。(7月)。					
	定性的	学童保育所と地域の交流を広げる取組がなされているか	A	日頃から学校との情報提供・共有を行い、新たな保育場所を確保するとともに、状況に応じて児童相談所、子ども家庭支援センターとの連携も図っている。また、放課後子ども教室委員として参加し、共通の事業を実施するなど交流を図っている。	B	児童について、日々の学校への情報提供・共有をはじめ、定期的な学校との共有の機会を構築できている。用務員による軽微な施設修繕を実施しても、その関係は良好である。また、子どもに関する関係機関との情報共有をはじめ中学校とのネットワーク会議への参加、地域のお手玉教室や児童館の行事への参加など、地域で子どもを育てる取組を行っているところを評価する。	A	夏季休業中のわくわくサマースクールに児童を送り出している。					
行政的な業務を円滑に実施しているか	定性的	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること【ヒアリング等】	B	節電、節水の呼びかけ、紙の削減など、環境に配慮した管理・運営が行われている。	B	節電、節水の呼びかけ、紙の削減など、環境に配慮した取組がなされている。	B	節電、節水の呼びかけ、紙の削減など、環境に配慮した取組がなされている。					
	定量的	年間行事が事業計画どおり実施されているか【行事計画書、行事参加者名簿】	B	計画どおり実施されている。	B	実施している。	A	計画どおり実施しているほか、昼食により遊びが制限されたことから、室内で過ごすためのDVDの購入や、新たにパネルボードを併用しての環境整備の実施、スイカ割りイベントの実施するなど、工夫を凝らし、行事の拡大に努めているところを評価する。					
	定性的	防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されているか	B	地震等を想定した避難訓練を実施。不審者について、スマートフォンの取扱い方についての防犯教育等も実施している。	B	実施している。	B	実施している。					
個人情報保護管理及び危機管理が図られているか	定性的	個人情報の取り扱いが適切であること	B	個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられているか【保管庫の施設、マニュアルの整備、情報セキュリティの遵守】	B	個人情報の取り扱いにおけるマニュアルを整備し、施設付きの書庫で保管するなど必要な措置が講じられている。	B	鍵のかかる書庫に保管管理している。					
	定性的	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか【保険証券】											
	定性的	緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制がとれていること	B	事故や災害発生時の緊急時における初動対応が迅速かつ適切に行われたか。また、適切に行えるよう責任、手順(マニュアル)等を明確にし、体制が整えられているか【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	万一の事故や災害に備え、適切な対応が出来るようマニュアル類や非常時・緊急時連絡体制を整えている。	B	マニュアルを壁に掲示し対応している。					
			B	事故報告等の収集した事例について、職員の参画のもと発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討実施する等の取組が行われているか【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	事故案件や事故事例を基に発生原因の検証や、対応策について職員間で話し合いを行っている。また事故を未然に防ぐため、ミーティング時に職員間で安全対策・再発防止に向けた意識啓蒙に取り組みしている。	B	日々の申し送りや情報共有し再発防止について話している。					

期末総合評価	
所管課コメント	